



~コラム~
心の形(16)
文/松原 湊

「ビーチクリーン」。
この言葉を直訳してみる
と「浜掃除」とでもなるの

でしょうか。「掃除」と言っ
てしまうと、何だか「より
念入りに」と仕事としての
役割になってしまふような
気がします。
さて今回は、それだけで
はない「ビーチクリーン」
の一面について、お話しし
てみたいと思います。
まず、ビーチクリーンとい
うものは、世界中の海岸
で色々なボランティア団体
が主催して行っているよう
です。日本の国内では、特
にサーフィンを愛する様々
なボランティア団体が率先
して、毎月ある日程の時間
帯を決めて行っています。



私が、福岡に住んでいた頃
は、その時間帯はサーフィ
ンをしている人も海から上
がり、日曜日と言うこと
も手伝って、多くのサー
ファーが30分間くらい砂浜
のゴミを拾うだけで、たく
さんのゴミが集められてい
ました。
楽しい時間を削っての掃
除となると、イメージはあ
まり良くないかもしれませ
んが、実はどこか気分が良
くなり、よりサーフィンを
楽しむことが出来るものな
んです。そこが、実はビー
チクリーンの魅力？本質？
私は、そう考える時があり
ます。

「このペットボトル何の
ジュースやったんやろう
かね?」、そんな何でもな
いことから会話が弾み、時
に大笑いすることもありま
す。家族で参加すると、子
どもに教わることもたくさ
んある素敵な時間、それが
ビーチクリーン。
いつも清石浜を清掃され
ている作業員の方々にも感
謝をしております。

市民の皆様からの声、絵や写真、書、
詩、俳句、短歌、川柳など、多く
の作品を募っています。
ふるって応募して下さい。お待ち
しています。



あしべ文芸第215号
川柳作品集より

雑詠

篠崎絹代 選

虫籠と添い寝している孫の夏
禁猟区期待外の捕獲量
友人と先ずは健康尋ねあう
懐に弾まぬ毬を抱いて寝る
ご近所で海難救助に感謝状
稲光り夜半の眠り写し出す
イベントで花火打ち上げ活気付く
オリンピック期待を背負う選手達
嫁 姑 幾多の試練乗り越えて
檜風呂疲れはどつと雲の上
海の幸帰省の子孫はしゃぐ卓

橋本正代
竹尾久恵
中村二枝
松永扶巳
中村二枝
松永扶巳
浜野幸生
高内絹子
三浦ツヤ子
中村二枝
江川 漣

時刻みくじけないでと八十路まで
頭下げお詫びでことが丸くすみ
四時間も泳ぐベテラン海女の意地
老いる身に学び輝く底力
窓に寄り静かに一人遠火花
口下手な父は無言で鎌を研ぐ
病い得て兄の心の深さ知る
千キロを越えて届いた思いやり
落とされた反省のない原爆忌
四年間鍛えた体宙に舞う
神に謝す見えぬ宝は友の愛
人生は精進をして金メダル
人 米寿過ぎ花と川柳出来るまで
地 長崎を焼いて平和の鳩が飛ぶ
天 亡母の日記「挑戦」とあり励まされ
軸 撫子のひと揺れごとに夢が咲き

三浦ツヤ子
立石秀子
竹尾久恵
三浦ツヤ子
横山幸子
松永扶巳
栗島其枝
栗島其枝
江川 漣
横山幸子
栗島其枝
立石秀子
浜野幸生
江川 漣
横山幸子

昔、有名な東大教授の民
法学者・我妻栄先生が学生
に講演されている冊子を
読んだことがある。
大要は、譬えば池の水は
早魃(かんばつ)になれば、
池の底にひびわれがで、
水が漏れてなくなる。池の
中に井戸を掘っておけば、
水がふき出てくるので心
配はいらなくなる。学生諸
君はややもすれば自己の
力を過信してしまう。探究
することを怠ってはなら
ないという教訓だったと
思う。
昭和二十三年六月頃、
那賀小学校に視察に来た
GHQ関係の女史教育官
が次のような講演をされ
たことがあった。その一
部分の話であったが、日
本人は苦勞することが美
徳のように考えている人
もいる。下の方より流れ
井戸より汲むよりも、自
ら掘るに
家を井戸を掘った方が便
利で衛生的であることを
話された。私も同感で実
行しようと思ひ、自宅の
前庭の隅の土地に直径一
米二十糎ぐらゐの円形を
掘り掘り出してみた。一
五メートル位のところが少
しずつ流れてきた。早速
井戸掘りをして居るお宅
を訪問して依頼したところ、
快諾されたので外に
人夫を雇い約一ヶ月間か
り完成した。
一架担桶(いっかたご)
を前後に担いで汲みあげ
に難儀したのが解決した。
深井戸であるので、冬は温
く使用水は最適である。現
在は温水風呂に利用して
いる。
オリジナルな発想がいつ
も脳裏によぎる。
さて、自宅より二百メ
ートル位の酒屋まで水道が
導入してあるところがあ
ると聞いたので、役場に行
き導入の承諾を得て、業者
に契約履行した。相当の経
費と日数がかかり、今にし
て思えばよくも果敢と実
行したものと述懐する。
隣の名士、好々爺(こう
こうや)の方に分水して
あげて感謝されたことが
懐かしく思い出される。そ
の後十年後に簡易水道が
全戸に給水されることにな
ったのである。

投稿

井戸を掘れ

篠崎 義孝



井戸の横に立つ篠崎さん

月讀神社と住吉神社の
例祭・ご神幸

田村 睦



菅辺町国分東触の月讀
神社で、6日(旧9月23
日)例祭とご神幸が行な
われた。
この日は、朝から大雨
と強風でご神幸が行なえ
るかどうか心配された
が、神様のおかげかお屋
には晴天になり、予定通
りで行われた。
ご神幸は、吉岐家畜市
場近くのお旅所まで行

き、戻って来て餅まき、
お神楽と続いた。
月讀神社は、最近全国
各地からお参りに来る参
拜者が増えて居るそう
で、この日も観光バスで
埼玉県から来た観光客の
男性は、「お祭りの日に
月讀神社にお参りできた
のはラッキーでした。あ
りがたくいただきます」
と餅まきの餅やアメなど

うれしそうに持って、バ
スに乗り込んだ。
月讀神社のご祭神は、
月読尊(つきよみのみこ
こと)で、日本書紀によれ
ば、京都の月讀神社は
487年、吉岐の月讀神
社から勧請し、吉岐原主
の押見宿禰によって祀ら
れたそうである。吉岐の
月讀神社は元宮にあたる。

また、11日には菅辺町
住吉東触の住吉神社で
も例祭とご神幸が行な
われた。この日も朝から
いつ雨が降ってもおか
しくない天気の中、午後
1時から行われ、ご神幸
は今回は軍越(くさご
え)神社まで行って来
た。住吉神社のお旅所は
3か所あり、順番に変わる
そうである。お旅所から
戻ると、鳥居の前で餅ま
き、そして参拜者にぜん
さいが振舞われ、ちよっ
とお腹を満たした後、お
神楽鑑賞へ。この日も、
北海道から10数人の参
拜者が訪れており、熱心
に神楽を鑑賞。「素晴らしい!」「かっこいい!」「感激した!」「今度は大々
神楽を観たい!」の声があ
がっていた。
住吉神社のご祭神は、
表筒男命(うわつつおの
みこと)・中筒男命(な
かつつおのみこと)・底
筒男命(そこつつおのみ
こと)相殿に八千矛神(や
ちほのかみ)。
吉岐唯一の官社であ
り、吉岐島の総鎮守・総
氏神様である。境内にあ
る神池から17面のご神鏡
が発見されている。



また、11日には菅辺町
住吉東触の住吉神社で
も例祭とご神幸が行な
われた。この日も朝から
いつ雨が降ってもおか
しくない天気の中、午後
1時から行われ、ご神幸
は今回は軍越(くさご
え)神社まで行って来
た。住吉神社のお旅所は
3か所あり、順番に変わる
そうである。お旅所から
戻ると、鳥居の前で餅ま
き、そして参拜者にぜん
さいが振舞われ、ちよっ
とお腹を満たした後、お
神楽鑑賞へ。この日も、
北海道から10数人の参
拜者が訪れており、熱心
に神楽を鑑賞。「素晴らしい!」「かっこいい!」「感激した!」「今度は大々
神楽を観たい!」の声があ
がっていた。